

## まちづくり団体ヒアリング調査結果概要

松田町第6次総合計画は、町民との協働・連携協力のまちづくりを実現するための最上位計画として位置づけています。その政策を町民や団体と共有し、共に推進していくため、町内で積極的に活動しているまちづくり団体等を対象として、活動の現状や課題、今後の活動意向・展望等を把握するヒアリングを実施しました。

### 調査実施時期

2018年6月～9月

### 主な調査項目

- 1) 団体の概要
- 2) 関連する分野の町や地域の問題点
- 3) 関連する分野で町が進めている施策の改善、新たなアイデア
- 4) 団体活動の悩み、課題
- 5) 課題解決のための必要な支援
- 6) 今後の活動に向けた展望
- 7) 今後のまちづくりに期待すること
- 8) 町との協働への希望、アイデア

### 調査対象団体（敬称略、順不同）

分野ごとに次の団体へ調査を依頼し、回答をいただきました。

#### 【自然・景観】

森林組合、環境美化推進委員、エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議、松田町地域づくり検討会

#### 【都市基盤・生活環境】

小田急電鉄（株）、東海旅客鉄道（株）、箱根登山バス（株）、松田合同自動車（株）、（株）マルチィ、（株）ユーミーネットユーミーらいふ新松田店、松田警察署、小田原市消防本部、消防団、交通指導隊、防犯ボランティア

#### 【健康・福祉】

健康普及員・母子保健推進員、ヘルスマイト まつだ、民生委員児童委員協議会（松田地区・寄地区）、更生保護女性会、ふれあい相談員、松田遺族会、社会福祉協議会、ボランティア連絡協議会、社協録音ボランティア、松田さくら保育園保護者会、子育て支援センター、ファミリー・サポート松田、シニアクラブ松田、松田シルバー人材センター、松田いきいき元気の会、グループホームみやまの里、セントケアホームあしがら、松田町身体障害者福祉協会、特定非営利法人KOMNY すみれの家、コスモス学園松田センター、放課後等デイサービス喜の実

#### 【教育・文化】

松田小学校 PTA、寄小学校 PTA、松田中学校 PTA、NPO 法人教室 ICT 実践会、青少年指導員会、グローキーアップ株式会社、つなぐみらい まつだラボ、文化財保護委員会、大名行列保存会、体育協会、総合型地域スポーツクラブゆいスポーツクラブ

## 【産業】

農業委員会、鳥獣被害対策実施隊、商工振興会、商工青年会、特定非営利活動法人 松田活性化協会、ハローワーク松田、観光ボランティア、松田町観光協会、寄地区振興協議会、“藍で染めよう”

## 【自治・まちづくり】

自治会、女性が輝き活躍するまちづくり総合戦略等策定協議会、松女会、女性の体操サークル、EarthCloud ホールディングス合同会社

## 主な調査結果

調査結果の概要は以下の通りです。

### 1 【自然・景観】

#### （地域の問題点、町の施策の改善、提案について）

- ・（森林）森林所有者の世代交代により、子世代の森林管理に対する関心が低下（自己所有森林を知らない、隣接筆との境界が分からないなど）
- ・（環境美化）ごみ収集ボックスの容量が不足している箇所がありごみ出しルール違反がみられる、役員のなり手がいない。
- ・（エネルギー）町の総面積の76%を占めている森林資源の維持が困難（木材価格の低下、採算性の低下、就業者の高齢化、担い手不足など）
- ・（エネルギー）町民の参加が少ない。町民の活動への行政支援が不十分

#### （団体活動の悩み、課題について）

- ・（森林）安定的な受注がなく、経営が不安定
- ・（環境美化）委員の高齢化やなり手不足。若い世代やアパート住民の関心が薄い、活動費などの補助増額を
- ・（エネルギー）まちの未来を考える機会の提供、多様なエネルギー源（特に木質バイオマス、水力、太陽など再生可能エネルギー）への理解浸透
- ・（エネルギー）人材不足、行政の理解不足、財源不足、行政の横の連携不足

#### （課題解決のための必要な支援について）

- ・（森林）町職員に森林関係専任の担当者を配置
- ・（環境美化）自治会加入を増やす施策の展開（アパートの建築確認申請時に自治会加入を促すなど）、役員手当の増額、町と地区との仕事の分担の明確化（防災委員と兼務している地区）
- ・（エネルギー）住民の意見を聞きスピード感のある行政対応、行政職員がプロ意識を持つ
- ・（エネルギー）第6次総合計画でも多様な自然とふれあいを享受できる場の整備に努めること、再生可能エネルギーの導入を積極的に推進しそのトップランナーとなることを明記

#### （今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて）

- ・（環境美化）他地区や他市町村のうまくいっている活動の情報を町が積極的に発信し活動の活性化を促してほしい、駅前を整備や買い物できるスーパーなど便利な住みよい町にする
- ・（エネルギー）あしがらエネルギーまちづくり公社を発展させていく
- ・（エネルギー）町職員が自分たちの町は自分たちが守るというプロフェッショナルな気持ちを

持ち、住民を巻き込んでゴールに向かって取り組むべきことをしっかり考え行動する体制づくり

#### (町との協働への希望、アイデアについて)

- ・(森林) 森林環境税を活用した人材育成や新規事業
- ・(環境美化) ゴミ箱パトロールの傍ら防犯パトロールを兼ねるなど無理のない範囲での活動拡大、酒匂川美化キャンペーンの継続、自治会役員のなり手を増やすようなセミナー開催
- ・(エネルギー) あしがらエネルギーまちづくり公社を共に創り上げる、リコーの市村自然塾をもっと活用できるような仕組み作り

## 2【都市基盤・生活環境】

#### (地域の問題点、町の施策の改善、提案について)

- ・(公共交通関係団体共通) 小田急新松田駅・JR 松田駅周辺のロータリー整備や飲食店などの施設集積などが課題
- ・(バス・タクシー会社) 駅周辺などで狭隘な道路が多い、駅前の案内表示がわかりにくい
- ・(不動産会社) 駅前に買い物できるところがない、周辺町から駅利用はあるのに駐車場にしかお金が落ちない
- ・(消防署、消防団) 高齢者からの救急出動要請増加、自然災害の大型化

#### (団体活動の悩み、課題について)

- ・(バス会社) 新松田駅北口ロータリーのバス駐車スペースが十分でなく時間帯によりロータリーに進入できない時間が発生するなど、路線の拡充や増便に支障
- ・(タクシー会社) 乗務員不足や高齢者の利用に対する対応、夜間の利用減
- ・(不動産会社) 買い物の便の悪さのため駅近くの土地活用(マンション開発)が進まない
- ・(消防署、消防団) 施設の老朽化、資機材の更新、(消防団) 平日日中の分団員確保、操法練習場所の確保
- ・(交通、防犯ボランティア) 会員の高齢化、後継者不足

#### (課題解決のための必要な支援について)

- ・(公共交通関係団体共通) 新松田駅北口ロータリー周辺整備(歩行者の安全確保、バス・タクシー・一般車の棲み分け)
- ・(鉄道会社) 南口のロータリー整備やパークアンドライドの検討
- ・(鉄道・バス会社) わかりやすく安全なバス乗り場の整備
- ・(バス・タクシー会社) 狭隘道路の拡幅やわかりやすい案内表示板
- ・(不動産会社) 駅前の小さな商店を活かす工夫(若者向けの小洒落た店を増やす)、町の移住定住施策の情報共有
- ・(消防署、消防団) 財源の確保、機能別消防団員制度の採用、資機材の充実

#### (今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて)

- ・(鉄道会社) 利用者の高齢化、登山・ハイキングの客や御殿場アウトレット周辺開発による利用者増、駅での交通系ICサービス拡大による利便性向上
- ・(タクシー会社) ビジネスホテルの誘致

- ・(消防団) 自主防災会の育成、支援

#### (町との協働への希望、アイデアについて)

- ・(鉄道、バス会社) 観光周遊コースや体験型旅行プランなどの提案
- ・(消防団) 町総合防災訓練における連携

### 3【健康・福祉】

#### (地域の問題点、町の施策の改善、提案について)

- ・(健康・地域福祉関係) 活動のPR不足、会員の減少・高齢化、参加者の共通化(参加するのは同じ人ばかり、関心のない人はまったく関わりがない)
- ・(子育て関係) 子どもの遊びやすい公園(例:ボール遊びできる)がない、長期休暇期間の子どもや親子の居場所がない、産後支援が必要(実家の支援がない人が増えている)
- ・(高齢者関係) 老人クラブ活動とふれあい会の活動内容の重複の整理・統合が必要

#### (団体活動の悩み、課題について)

- ・(共通) 活動のPR不足、会員スタッフの減少・高齢化、団体間の横のつながり、連携
- ・(健康・地域福祉関係)
- ・(子育て関係) ファミリーサポート利用料金(1時間700円、利用側には高く支援側には安い)
- ・(高齢者関係) 活動メニューの充実
- ・(障害者関係) 地域との交流、障害が比較的軽度の人への支援、作業所等の工賃アップ

#### (課題解決のための必要な支援について)

- ・(共通) 町広報等による活動のPR
- ・(健康・地域福祉関係) 町職員自身の参加、自治会との連携、活動内容の検討(負担と責任)
- ・(子育て関係) 幼稚園の送り迎え時の安全確保(歩行や自動車利用の安全性)
- ・(高齢者関係) ボランティア等の参加、町からの情報共有
- ・(障害者関係) 必要な障害者支援の継続、優先調達法の推進

#### (今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて)

- ・(共通) 活動のPRによる活動の担い手や参加者の確保、関係団体との横の交流・連携

#### (町との協働への希望、アイデアについて)

- ・(健康・地域福祉関係) 若者向けの食に関する講座、寄中や旧土木事務所等の活用
- ・(子育て関係) 民生委員との交流、専門家によるママパパ講座
- ・(高齢者関係) 子どもと高齢者が一緒に楽しめる企画
- ・(障害者関係) 町内の商業・産業での(利用、就労などの)体験

### 4【教育・文化】

#### (地域の問題点、町の施策の改善、提案について)

- ・(教育関係) 地元の最先端技術をもつ人材を活用すべき、学校グラウンドの放課後使用がなくなった、小学校にエアコンがない、町の事業の進捗過程がみえない、学童保育の質向上

#### (団体活動の悩み、課題について)

- ・(教育関係) ICT等先端技術を町がどれだけ力を入れるか、会場使用料が高額、イベントや活

動の町広報での周知

- ・(青少年健全育成) 後任の委員選定、委員の高齢化

**(今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて)**

- ・(教育関係) 他の市町より抜きん出たものをアピールすべき、子ども館の活用・周知(エアコン設置で夏涼しく過ごせる居場所に)、文化センターの広域的活用

**(町との協働への希望、アイデアについて)**

- ・(教育関係) ICTに限らず様々なアイデアを提供したい、人と人とのつながりを基本として(町の枠組にとらわれず)広域的な取組を推進すべき
- ・(青少年健全育成) 社会を明るくする運動での協働、他団体との奉仕活動

## 5【産業】

**(地域の問題点、町の施策の改善、提案について)**

- ・(農林業) 山間地で農地が狭小のため専業できるほど経営規模が大きくない、兼業農家が多く高齢化による後継者不足と荒廃農地の増加が進んでいる
- ・(農林業) 林野も手入れが行き届かず鳥獣被害やヤマビルなど害虫被害が増加している
- ・(農林業) 農家の規模拡大への支援、観光農業や松田ブランドの推進、鳥獣被害対策が必要
- ・(商工業) 商店街の衰退・後継者不足、まちの魅力(魅力ある企業、住みやすい自然環境)の発信が不足
- ・(観光) さくら祭り等への多様な団体の参画がなくなり町と観光協会での運営、若者が全面に出にくい、

**(団体活動の悩み、課題について)**

- ・(農林業) 農地対策について利用できる施策・制度の認知度が低い、荒廃地の現状把握ができていない、町としての方針が地権者や農家に示されていない、鳥獣被害対策の罠や防護柵の設置やその後の管理が不十分、ハンターの高齢化・後継者不足
- ・(商工業) 商店街の若手後継者の育成、経営者同士の交流・対話・団結、(ハローワーク) 定住促進事業の面接会などのイベントへの人員確保
- ・(観光) 役員の高齢化、会員の減少、将来の担い手不足、無償ボランティアの活動として負担増(さくら祭りは30日間と長期)、活動費の減少、活動場所の確保

**(課題解決のための必要な支援について)**

- ・(農林業) 「人・農地プラン」の推進、総合計画における方針の明確化、鳥獣被害対策の補助金増額
- ・(商工業) 町との連携強化、商店街活性化のための支援事業、体制の充実、(ハローワーク) 定住促進事業の面接会などのイベントの共同開催
- ・(観光) 人的支援、活動場所の提供

**(今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて)**

- ・(農林業) 人・農地プランの推進、JA、女性、学識経験者などの参画による農業委員のレベル向上、鳥獣被害対策の重要性の再認識(農林業だけでなく観光へも影響、ハイキングや登山者へのヤマビル対策など)

- ・(商工業) 大名行列などのイベントを通じた松田全体の盛り上がり期待、100年先まで続く事業の構築
- ・(観光) 観光ガイドの組織化、有償ガイドの検討、町だけでなく広域的な取組、駅周辺整備によるまちの賑わい・魅力の演出

**(町との協働への希望、アイデアについて)**

- ・(農林業) 都心近郊としての家庭菜園、都市型農園等の推進、ハーブを活用した松田ブランド品の開発、60歳からの農業者の開発(定年帰農)
- ・(商工業) 新規事業者、若手経営者の育成、町職員の積極的な関与、旧土木事務所の活用
- ・(観光) イベント時だけでなく通年の観光ボランティア活動、働く魅力・住む魅力のアピール、近隣高校との連携、(観光にかかる)情報交換の場の設置

**6【自治・まちづくり】**

**(地域の問題点、町の施策の改善、提案について)**

- ・(女性活躍) 人口減少と産業創出が課題、仕事やキャリアを続けたい女性のための支援や理解が不足している

**(団体活動の悩み、課題について)**

- ・(女性活躍) 女性活躍の検討会での盛り上がり継続していくこと、女性活躍を推進する活動の環境や機会が十分でない、活動場所の確保、役場との話し合いの場を増やす、いろいろな機会です活動を紹介します(体操サークル)

**(課題解決のための必要な支援について)**

- ・(女性活躍) さまざまな計画策定などの過程で女性が参画する機会を増やす、会議出席にあたって必要な保育や介護等の支援、女性目線の生活課題の共有化、地域での活動発表会や高齢者・子どもとの交流会、寺子屋活動の一般町民の参加促進

**(今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて)**

- ・(女性活躍) 子育て中の母親も集える場所と必要なサポート(保育付イベントなど)、他の自治体との差別化(松田町が「初」を期待)、幼稚園から高校までの途切れない見守り体制

**(町との協働への希望、アイデアについて)**

- ・(女性活躍) 地域に強力な企業家・起業家を育成するための塾、町で活動している団体同士の横のつながり、各団体の女性リーダーを集めた座談会

調査にご協力いただいた団体からはさまざまなご意見を頂きました。これらの結果は、新たなアクションプログラムにおける施策の方向性や協働で取り組む事業を検討するための基礎資料として活用していきます。